

# あいさつ、お辞儀の作法学ぶ

## 善通寺西中でマナー講座



講師の内海さん(左)からお辞儀の所作を学ぶ  
生徒—善通寺市文京町、善通寺西中

2学期の職場体験学習を前に、善通寺市文京町の善通寺西中学校(沼野伸二校長)の2年生88人が3日、マナー講座を受けた。生徒は日本サービスマナー協会講師の内海加奈子さんから印象の良いあいさつやお辞儀の作法などを教わり、職場での基本的な振る舞い方を身に付けた。

同校は毎年、2年生を対象に職場体験を実施。今年(8月31日、9月1日)の2日間、市内の保育所や郵便局、美容室などで仕事を体験する予定にしている。

マナー講座で内海さんは「人とコミュニケーションを上手に取るには第一印象

が大切」と強調し、「相手に聞こえるように自分から進んであいさつしよう」とアドバイス。生徒は背筋を伸ばして立ち、笑顔で「おはようございます」とあいさつして腰からお辞儀をする練習を繰り返した。

身だしなみについては、「自分のためにするおしゃれとは違い、相手に対するマナー」と説明。「職場体験の日は、普段より早起きして、寝ぐせや服装をチェックしてほしい」と生徒に呼び掛けた。

2年の氏家璃子さん(14)は「体験学習では笑顔であいさつをして、良い印象を持ってもらえるように頑張りたい」と話していた。